第75期年次報告書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

THE BEST FOR ENGINES

(C) AGR

(C) AGR

技術力
Technology

TPR

情熱
Passion

信頼
Reliance

TPR 帝国ピストンリング株式会社

証券コード：6463

株主の皆様へ

09中計の仕上げを
“チャレンジ&スピードアップ”
の前向き経営で推進します。

09中計で目指す姿&スローガン

技術力（Technology）・情熱（Passion）・信頼（Reliance）で
世界一に挑戦し続ける企業グループの実現

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととご拝察申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

皆様のご支援をいただき、当社第75期を極めて順調に終了することが出来ました。お蔭様で売上高、利益共に既往最高を大幅に更新する実績を収めることが出来、数期に亘る連続した業績拡大を維持出来ました。

また、最重要課題として取り組んでまいりました製品品質の向上につきましては、全社員の努力が結実してトヨタ自動車株式会社より念願の「品質管理優秀賞」、ダイハツ工業株式会社より４年連続で「品質管理特別賞」など、国内外でのお客様から多くの品質表彰を受賞いたしました。こうしたお客様の当社品質に対する高い評価が、業績の連続拡大に大きく結びついていることをご報告申し上げますと共に、株主の皆様には心より感謝申し上げます。

迎えた今年度は、当社09中期計画の最終年度に当たります。業績目標は１年前倒しでほぼ達成しておりますが、今年度は銑鉄、金属材料を始めとした原材料価格の大幅な高騰や、会計制度の変更などによる負担増により損益面に多大な影響が想定され、これらを操業度アップ、製品価格の値上げ、原価低減活動などにより吸収できるかが、ポイントです。営業、技術、生産などの各部門、ピストンリング、ライナなどの各事業別グループの連携協業により乗り越えていくべく全力をあげる所存であります。また、「事業の拡大」、「事業の革新」、「企業活動を支える基盤構築」という09中期計画の基本戦略を徹底的に推進し、着実に成果に結び付けてまいります。

今後も顧客満足度を高め、品質、技術、コストでの競争力をますます強化し、環境と調和した経営を推進していく所存でございますので、皆様のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年６月27日

代表取締役会長兼社長　平出　功

営業の概況 （平成19年４月１日から平成20年３月31日まで）

（１）企業集団をめぐる経済環境

当連結会計年度を取り巻く環境は、後半に米国経済の後退、円高、わが国経済成長の鈍化などが見られましたが、中国等新興諸国の成長は引き続き高く、年度を通じては、まず順調に推移しました。

① 業界の状況

当企業グループが主として関連する自動車業界は、北米の需要減少の兆候が見られたものの、当連結会計年度中への影響は小さく、アジア、中近東、中南米など新興国、資源国での販売が好調に推移しました。また、資源開発関連需要等に支えられた建設機械業界も、好調に推移しました。

② 企業集団の状況

このような環境の中で、当企業グループは、国内、海外両市場とも売上げを伸張すると共に、内外各製造拠点での原価低減努力が成果を挙げました。

この結果、売上高は前年度比58億２千万円の増収、営業利益、経常利益、当期純利益は各々14億９千万円、12億８千７百万円、11億３千２百万円の増益となり、既往最高を更新致しました。

当連結会計年度の業績数値につきましては、次のとおりです。

売　上　高	58,127百万円	（前期比　11.1％増）
営 業 利 益	6,763百万円	（前期比　28.3％増）
経 常 利 益	7,137百万円	（前期比　22.0％増）
当期純利益	3,884百万円	（前期比　41.2％増）

事業別の概況は以下のとおりです。

事　業　区　別	売　上　高	比　　率
自動車関連製品事業	44,834百万円	77.1％
そ の 他 製 品 事 業	13,293	22.9

（2）設備投資の状況

① 当連結会計年度中に完成した主要設備

主要な設備投資は次のとおりです。

- ピストンリングの合理化投資（日本拠点等）
- ピストンリング増産投資（ベトナム拠点等）

② 当連結会計年度継続中の主要設備の新設、拡充

特にありません。

③ 重要な固定資産の売却、撤去、滅失

特にありません。

（3）資金調達の状況

必要資金は全て自己資金と借入金で賄いました。

（4）対処すべき課題

① ピストンリングを中心とした品質高度化対応コスト吸収のための原価低減

② グローバル事業拠点における低収益拠点の収益改善

③ グローバル人材の育成

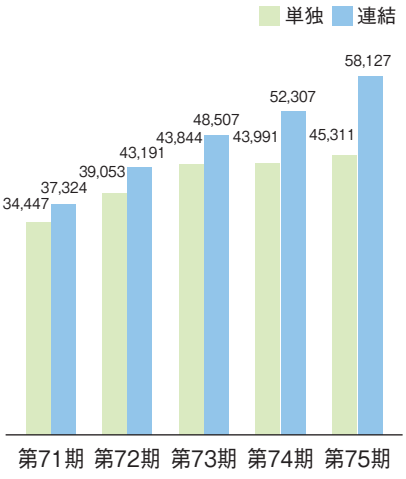
④ 新事業の育成

営業成績の推移

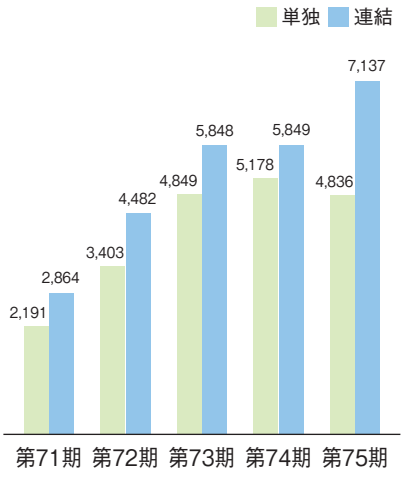
			第71期	第72期	第73期	第74期	第75期
売上高（百万円）	連結	中間	18,204	20,549	23,198	25,288	28,256
		期末	37,324	43,191	48,507	52,307	58,127
	単独	中間	16,776	18,203	20,966	21,574	21,800
		期末	34,447	39,053	43,844	43,991	45,311
経常利益（百万円）	連結	中間	1,227	2,047	2,909	2,421	3,273
		期末	2,864	4,482	5,848	5,849	7,137
	単独	中間	938	1,503	2,235	1,819	1,947
		期末	2,191	3,403	4,849	5,178	4,836
当期純利益（百万円）	連結	中間	677	1,402	1,446	1,041	2,049
		期末	1,664	2,751	3,066	2,751	3,884
	単独	中間	528	1,092	1,012	501	1,248
		期末	1,234	2,085	2,268	2,384	3,205
配当（円）			8	11※	12	14	18

※：記念配当１円含む

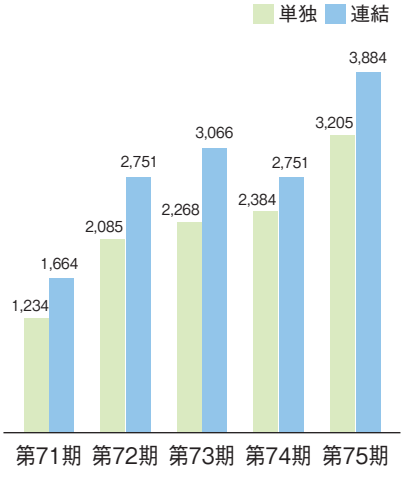
売　上　高（百万円）



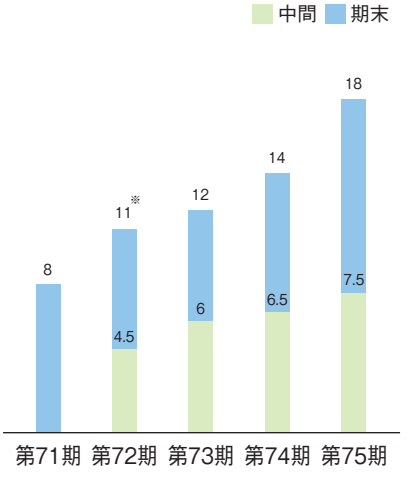
経常利益（百万円）



当期純利益（百万円）



配当（円）



※：記念配当１円含む

連結貸借対照表

（単位：百万円）

科目＼期別	当期（平成20年3月31日現在）	前期（平成19年3月31日現在）
（資産の部）		
流動資産	**25,532**	**24,198**
現金及び預金	2,976	2,449
受取手形及び売掛金	12,878	13,100
たな卸資産	7,484	6,163
繰延税金資産	967	1,068
その他	1,281	1,430
貸倒引当金	△ 56	△ 13
固定資産	**45,770**	**44,583**
有形固定資産	**28,878**	**27,344**
建物及び構築物	8,839	8,624
機械装置及び運搬具	13,829	13,846
土地	3,291	2,895
建設仮勘定	2,383	1,437
その他	534	539
無形固定資産	**391**	**205**
のれん	—	1
その他	391	203
投資その他の資産	**16,501**	**17,034**
投資有価証券	7,566	9,045
長期貸付金	57	81
出資金	6,757	6,523
繰延税金資産	1,343	721
その他	830	711
貸倒引当金	△ 53	△ 48
資産合計	**71,302**	**68,782**

科目＼期別	当期（平成20年3月31日現在）	前期（平成19年3月31日現在）
（負債の部）		
流動負債	**32,054**	**32,771**
支払手形及び買掛金	6,970	6,560
短期借入金	19,706	20,406
未払法人税等	995	667
賞与引当金	1,369	1,380
環境対策工事引当金	78	705
その他	2,933	3,051
固定負債	**11,919**	**11,903**
長期借入金	7,491	7,676
退職給付引当金	3,328	3,318
役員退職慰労引当金	267	300
環境対策工事引当金	179	188
負ののれん	8	—
その他	643	420
負債合計	**43,974**	**44,674**
（純資産の部）		
株主資本	**22,542**	**19,488**
資本金	4,361	4,355
資本剰余金	3,544	3,538
利益剰余金	15,548	12,504
自己株式	△ 912	△ 910
評価・換算差額等	**2,128**	**2,977**
その他有価証券評価差額金	1,001	1,997
為替換算調整勘定	1,127	980
新株予約権	**21**	**5**
少数株主持分	**2,635**	**1,636**
純資産合計	**27,328**	**24,107**
負債純資産合計	**71,302**	**68,782**

（注）記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

連結損益計算書

（単位：百万円）

科目＼期別	当期（自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日）	前期（自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）
売上高	58,127	52,307
売上原価	42,582	38,751
販売費及び一般管理費	8,781	8,282
営業利益	6,763	5,272
営業外収益	1,869	1,570
営業外費用	1,495	994
経常利益	7,137	5,849
特別利益	35	133
特別損失	841	1,575
税金等調整前当期純利益	6,331	4,407
法人税、住民税及び事業税	1,892	1,745
法人税等調整額	129	△196
少数株主利益	424	106
当期純利益	3,884	2,751

（注）記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科目＼期別	当期（自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日）	前期（自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）
Ⅰ．営業活動によるキャッシュ・フロー	7,715	1,653
Ⅱ．投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,468	△7,404
Ⅲ．財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,172	3,057
Ⅳ．現金及び現金同等物に係る換算差額	△43	8
Ⅴ．現金及び現金同等物の増加額（△減少額）	30	△2,685
Ⅵ．現金及び現金同等物の期首残高	2,398	4,970
Ⅶ．新規連結による現金及び現金同等物の増加額	490	54
Ⅷ．合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	59
Ⅸ．現金及び現金同等物の期末残高	2,919	2,398

（注）記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 当期（自　平成19年４月１日　至　平成20年３月31日）

（単位：百万円）

	株主資本					評価・換算差額等			新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計			
平成19年３月31日　残高	**4,355**	**3,538**	**12,504**	**△910**	**19,488**	**1,997**	**980**	**2,977**	**5**	**1,636**	**24,107**
連結会計年度中の変動額											
新株の発行	6	6			12						12
剰余金の配当			△523		△523						△523
持分法適用会社増加に伴う減少高			△249		△249						△249
連結子会社増加に伴う増加高			22		22						22
その他減少高（注）2			△90		△90						△90
当期純利益			3,884		3,884						3,884
自己株式の取得				△1	△1						△1
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）						△996	147	△849	16	999	166
連結会計年度中の変動額合計	**6**	**6**	**3,043**	**△1**	**3,054**	**△996**	**147**	**△849**	**16**	**999**	**3,220**
平成20年３月31日　残高	**4,361**	**3,544**	**15,548**	**△912**	**22,542**	**1,001**	**1,127**	**2,128**	**21**	**2,635**	**27,328**

（注）１．記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。
　　２．その他減少高は、中国の会計制度に基づく中国子会社の利益処分による剰余金取崩高であります。

単独貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

科目 ＼ 期別	当期（平成20年3月31日現在）	前期（平成19年3月31日現在）
（資産の部）		
流動資産	19,612	19,708
固定資産	32,419	31,191
有形固定資産	13,032	11,942
無形固定資産	188	86
投資その他の資産	19,198	19,162
資産合計	52,032	50,900
（負債の部）		
流動負債	25,892	26,836
固定負債	6,664	6,302
負債合計	32,557	33,138
（純資産の部）		
株主資本	18,453	15,761
資本金	4,361	4,355
資本剰余金	3,544	3,538
資本準備金	3,464	3,457
その他資本剰余金	80	80
利益剰余金	11,459	8,778
利益準備金	418	418
その他利益剰余金	11,041	8,359
自己株式	△ 912	△ 910
評価・換算差額等	998	1,994
その他有価証券評価差額金	998	1,994
新株予約権	21	5
純資産合計	19,474	17,761
負債純資産合計	52,032	50,900

（注）記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

単独損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目 ＼ 期別	当期（自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日）	前期（自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）
売上高	45,311	43,991
売上原価	34,740	33,890
売上総利益	10,570	10,101
販売費及び一般管理費	6,081	5,846
営業利益	4,489	4,254
営業外収益	1,503	1,678
営業外費用	1,156	755
経常利益	4,836	5,178
特別利益	29	123
特別損失	183	1,751
税引前当期純利益	4,682	3,549
法人税、住民税及び事業税	1,399	1,304
法人税等調整額	77	△ 138
当期純利益	3,205	2,384

（注）記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書　当期（自　平成19年４月１日　至　平成20年３月31日）

（単位：百万円）

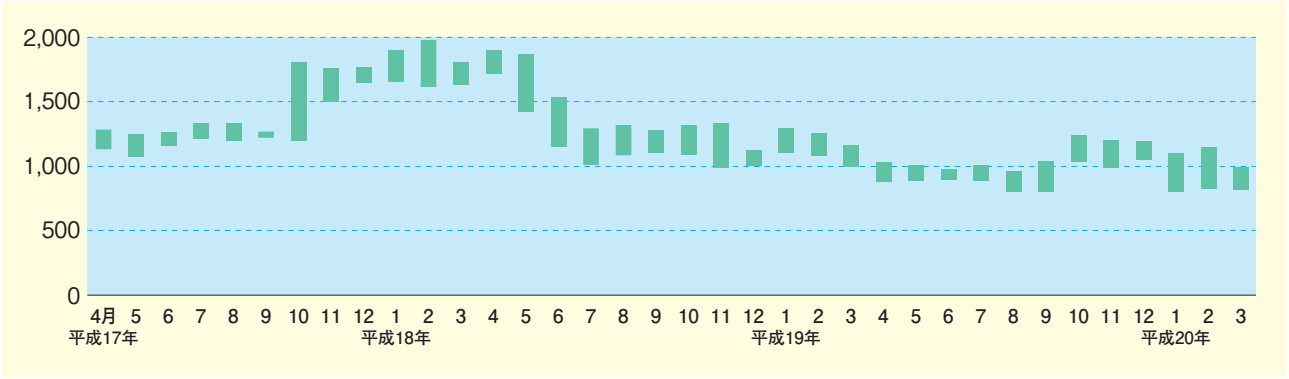
	株主資本												評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金						自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金合計						
						退職給与積立金	固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金							
平成19年３月31日　残高	4,355	3,457	80	3,538	418	350	189	5,148	2,672	8,778	△910	15,761	1,994	1,994	5	17,761
事業年度中の変動額																
新株の発行	6	6		6								12				12
固定資産圧縮積立金の取崩し（注）2							△1		1	—		—				—
退職給与積立金の取崩し						△350			350	—		—				—
別途積立金の積立て（注）2								2,100	△2,100	—		—				—
剰余金の配当（注）2									△523	△523		△523				△523
当期純利益									3,205	3,205		3,205				3,205
自己株式の取得											△1	△1				△1
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額（純額）													△995	△995	16	△978
事業年度中の変動額合計	6	6	—	6	—	△350	△1	2,100	933	2,681	△1	2,692	△995	△995	16	1,713
平成20年３月31日　残高	4,361	3,464	80	3,544	418	—	187	7,248	3,605	11,459	△912	18,453	998	998	21	19,474

（注）１．記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。
　　２．平成19年６月の定時株主総会における利益処分項目であります。

最近3年間の株価の推移 （平成17年４月から平成20年３月まで）

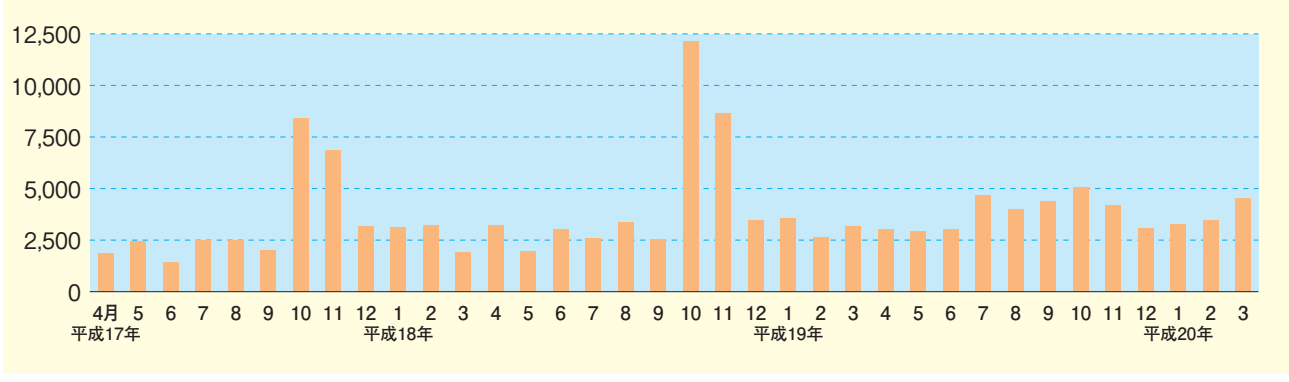
●株価チャート

株価（円）



	平成17年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成18年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成19年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成20年1月	2月	3月
高値	1,285	1,250	1,259	1,334	1,335	1,269	1,810	1,758	1,773	1,898	1,980	1,808	1,903	1,867	1,532	1,294	1,320	1,278	1,316	1,329	1,120	1,298	1,258	1,163	1,034	1,008	979	1,008	965	1,040	1,244	1,200	1,192	1,099	1,150	991
安値	1,132	1,075	1,157	1,217	1,198	1,221	1,201	1,500	1,650	1,650	1,615	1,630	1,722	1,422	1,151	1,010	1,085	1,102	1,085	986	1,002	1,106	1,083	999	880	889	899	890	804	806	1,035	984	1,052	800	830	814

出来高（千株・月間合計）



■ TPRグループ・トピックス

● トヨタ品質管理優秀賞受賞

２月29日（金）に開催された「2008年トヨタグローバル仕入れ先総会」で、TPRは「トヨタ品質管理優秀賞」を受賞しました。この賞は、トヨタの品質最高位表彰で、国内外441社の中から14社（部品メーカーでは10社）が選ばれ受賞したものです。

グループ国内外での納入品質実績の良さと、それを達成するための諸活動（品質不具合の再発防止・未然防止活動、新規品の生産準備活動、継続的改善活動）の内容の良さが認められたものです。表彰式当日は、平出会長兼社長がトヨタの渡辺社長より表彰を受けました。今回の受賞を節目として、グループ全体で更なる改善を進めてまいります。

表彰状と楯

トヨタ渡辺社長から表彰楯を受け取る平出会長兼社長

● インドネシアに新販売会社を設立

日系二輪メーカー等の生産拡大に合わせ、顧客ニーズへの更なる対応と営業力強化を目的に、NTRI製品のインドネシア国内市場拡販を担う販売拠点を設立するものです。

[インドネシア販売会社の概要]

1）. 商号：PT. TPR SALES INDONESIA（略称：TSIN）.
2）. 所在地：Suryacipta City Of Industry, JL. Surya Madya II KAV. I－27A,
Ciampel－Karawang, Jawa Barat－Indonesia 41361
3）. 設立年月日：2008年２月
4）. 代表者：坂口 信光（現 NTRI社副社長）
5）. 事業内容：NTRI製ピストンリングのインドネシア国内販売
6）. 売上高：10億円（2010年、予定）
7）. 営業開始予定：2008年４月
8）. 資本金：US＄300,000
9）. 株主：TPR 全額出資

当拠点の設立により、当社の海外販売拠点は、米国・ドイツ・中国・タイに続き、５拠点となりました。

● モータースポーツの発展に貢献

今年TPRは、３年目のARTA協賛に加えて富士スピードウェイ（FSW）とスポンサー契約を締結し、モータースポーツの発展に貢献しています。

FSWのパドックには、TPRの看板を設置しました（下写真）。また、４月19日のインディ・ジャパンにおいて、当社が応援する武藤英紀が「TPR」を胸に健闘しました。（右写真）

● 江戸川特殊金属の工場増築完成

TPRグループの銅製品メーカー「江戸川特殊金属」の第２工場増築が07年10月31日千葉県佐倉市に落成し、翌月４日には移設完了により本格稼動を開始しました。増築部は鉄骨作り約538㎡で、天井も高く明るい工場となりました。移設により余裕が出来た第１工場の有効利用も可能となり、一段の飛躍が期待できます。

会社概要 Corporate Outline

社　名　TPR帝国ピストンリング株式会社
住　所　〒100−0005
東京都千代田区丸の内一丁目８番１号
丸の内トラストタワーN館
TEL：03−5293−2811（代表）
URL：http://www.tpr.co.jp/
資本金　43億61百万円（平成20年３月31日現在）
売上高　453億11百万円（単独、第75期）
設　立　1939年12月３日
従業員　905名（平成20年３月31日現在）

関係会社

	設立年月
●テーピ販売㈱	1967.4
●テーピ工業㈱	1970.6
●テーピ興産㈱	1982.12
●ティー・エイ・ファイナンス㈱	1990.3
●㈱テーピエンジニアリング	1990.6
●㈱テーピプリメック	1992.10
●テーピ熱学㈱	1993.8
●㈱テーピビジネス	1998.4
●江戸川特殊金属㈱	1956.4
●ケーテー自動車工業㈱	1964.3
●テーピアルテック㈱	2002.2
●TP CORPORATION OF AMERICA	1990.4
●TEIKOKU EUROPE GmbH	1991.4
●安慶帝伯格茨活塞環有限公司	1996.3
●GOETZE TP（INDIA）LTD.	1997.5
●FEDERAL-MOGUL TP LINERS, INC.	1999.6
●安慶帝伯粉末冶金有限公司	2000.1
●PT. NT PISTON RING INDONESIA	2001.12
●UNITED PISTON RING, INC.	2002.1
●安慶雅徳帝伯活塞有限公司	2002.6
●南京帝伯熱学有限公司	2002.7
●Y&T POWER TECH., INC.	2002.10
●FEDERAL-MOGUL TP EUROPE GmbH	2002.10
●FEDERAL-MOGUL TP LINER EUROPE OTOMOTIV LTD. STI.	2003.10
●帝伯環新国際貿易（上海）有限公司	2003.11
●安慶帝伯格茨缸套有限公司	2004.7
●安慶安帝技益精機有限公司	2005.1
●柳伯安麗活塞環有限公司	2005.2
●TPR ASIAN SALES（THAILAND）LTD.	2005.3
●TPR VIETNAM CO., LTD.	2006.8
●TPR AUTOPARTS（INDIA）PRIVATE LTD.	2007.11
●PT. TPR SALES INDONESIA	2008.2

役員の状況 （平成20年６月27日現在）

代表取締役会長兼社長	平出　功	
代表取締役専務取締役	古内庸三	（昇任）
専務取締役	市原　勲	
専務取締役	山田正四郎	
専務取締役	浅井響矢	（昇任）
専務取締役	宮崎誠道	（昇任）
取締役	鶴田六郎	
取締役	高野　浩	（新任）
常勤監査役	澤田義博	
常勤監査役	臼居正昭	（新任）
監査役	加藤文男	（新任）
監査役	鈴木秀夫	（新任）
常務役員	尾崎俊彦	
常務役員	山岡秀夫	
執行役員	巾　一義	
執行役員	鈴木秀一	
執行役員	井川　康	
執行役員	小林正幸	
執行役員	山崎　誠	
執行役員	小島誠二	
執行役員	毛利高徳	
執行役員	岸　雅伸	
執行役員	腰原哲男	（新任）
執行役員	小松良幸	（新任）

※鶴田取締役以外の取締役は執行役員を兼務

株　主　メ　モ

●事　業　年　度	毎年４月１日から翌年３月31日までの１年
●定時株主総会	基準日　毎年３月31日
	開催日　毎年６月中
●剰余金の配当	期末配当基準日　３月31日
	中間配当基準日　９月30日
●単元株式数	100株
●株　主　優　待	期末配当基準日における株主に対し下記を贈呈
	持株数　100～499株　お米券3kg
	500～999株　6kg
	1,000株以上　10kg
●公　告　方　法	電子公告（事故その他やむを得ない場合は日本経済新聞に掲載）
	http://www.tpr.co.jp/
	（当社は平成18年６月29日より公告方法を電子公告に変更しました）
●株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目２番１号
同事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社　本店証券代行部
●お　問　合　せ　先	みずほ信託銀行株式会社　証券代行部
（郵便物送付先）	〒135－8722　東京都江東区佐賀一丁目17番７号
（電話お問合せ先）	電話　0120－288－324（フリーダイアル）
●同　取　次　所	みずほ信託銀行株式会社　全国各支店
	みずほインベスターズ証券株式会社　本店および全国各支店
●ホームページアドレス	http://www.tpr.co.jp/

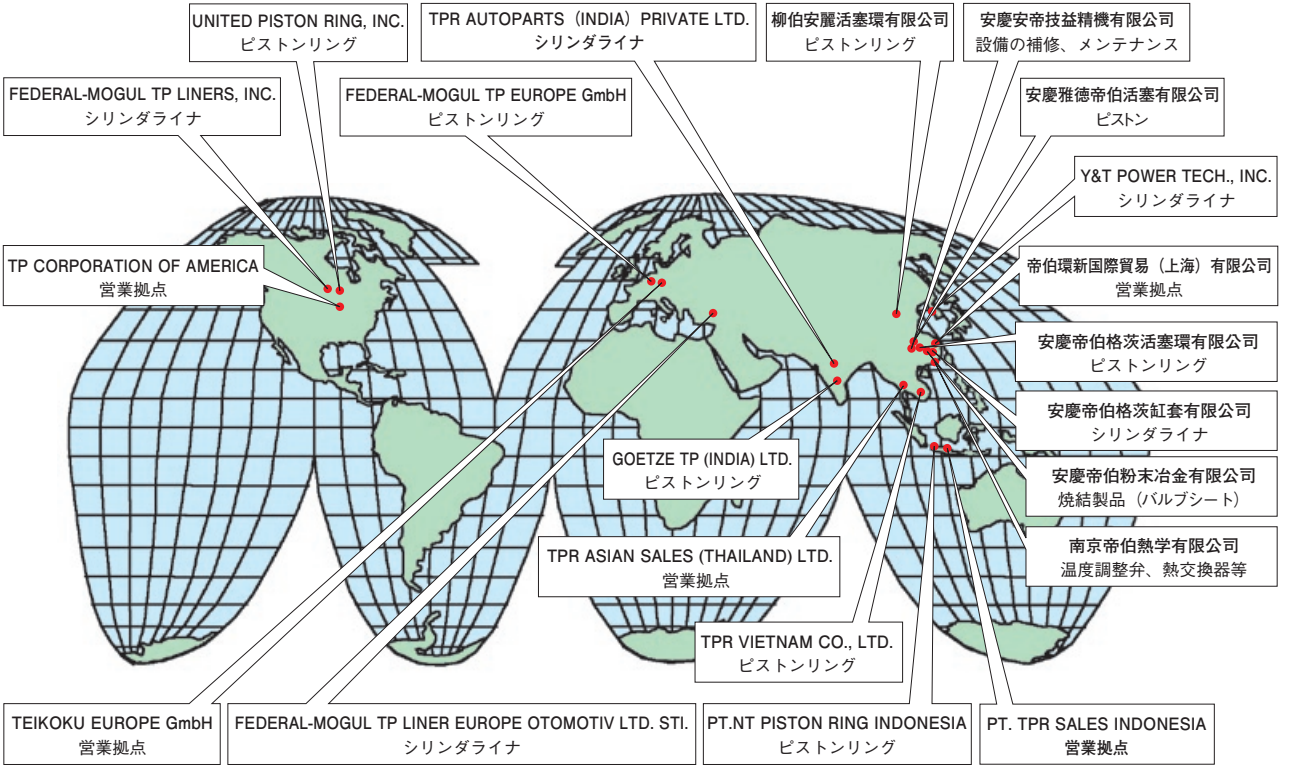
（お知らせ）

当社は、単元未満株式（100株未満）の買取制度を設けております。

お問い合わせは、上記メモのフリーダイアル　0120－288－324までお願いいたします。

海外拠点

2008年６月現在



TPR 帝国ピストンリング株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目８番１号　丸の内トラストタワーＮ館
〒100－0005　TEL：03－5293－2811（大代表）
URL：http://www.tpr.co.jp/

PRINTED WITH SOY INK
この印刷は環境に優しい大豆油（SOY）インキを使用しております。